

4種類の代表的な語順表

1

付加 (頻度、still, also, ...lyなど)

だれ何が／は	どうする	だれ何を／に	どのように どこ その他	いつ	も	なぜ
--------	------	--------	--------------------	----	---	----

だれ何のために／目的で／求めて
だれ何について／のことを
何語で、だれ何と一緒に
だれ何より／のうちで／と同じくらい
どんな行事・機会・点で／に など

2

付加

だれ何が／は	イコール	だれ何／どんなだ	だれにとって どこ to ~ that 文 その他	いつ		なぜ
--------	------	----------	---------------------------------------	----	--	----

3

付加

There	be動詞 (いる・ある)	(数量詞) だれ何が	どこ その他	いつ	も	なぜ
-------	-----------------	------------	-----------	----	---	----

4

付加

だれ何が／は	どうされる (be+過分)		どのように だれによって どこ その他	いつ	も	なぜ
--------	------------------	--	------------------------------	----	---	----

グループ1の語順表「一般動詞を含む文」



付加（頻度、still, also, __lyなど）

A

だれ何が／は

どうする

だれ何を／に

どのように
どこ
その他

いつ

も

なぜ

付加（頻度、still, also, __lyなど）

B

だれ何が／は

どうする

→→スキップ→→

どのように
どこ
その他

いつ

も

なぜ

付加（頻度、still, also, __lyなど）

C

だれ何が／は

どうする

だれに

何を

どのように
どこ
その他

いつ

も

なぜ

付加（頻度、still, also, __lyなど）

D

だれ何が／は

どうする

だれ何を

何と、何に
どんなだ
どうする

どのように
どこ
その他

いつ

も

なぜ

グループ2の語順表「A=B、A≒Bの文」

2

A

だれ何が／は

イコール

付加

だれ何／どんなだ

どのように
だれに
とって
どこ
to ~
that 文
その他

いつ
何時に
どのような条件で
どのくらいの間
何回

も

なぜ

B

だれ何が／は

六感

付加

だれ何／どんなだ

どのように
だれに
とって
どこ
to ~
that 文
その他

いつ
何時に
どのような条件で
どのくらいの間
何回

も

なぜ

C

だれ何が／は

なる

付加

だれ何／どんなだ

どのように
だれに
とって
どこ
to ~
that 文
その他

いつ
何時に
どのような条件で
どのくらいの間
何回

も

なぜ

D

だれ何が／は

ままている

付加

だれ何／どんなだ

どのように
だれに
とって
どこ
to ~
that 文
その他

いつ
何時に
どのような条件で
どのくらいの間
何回

も

なぜ

E

だれ何が／は

動詞 to be

付加

だれ何／どんなだ

どのように
だれに
とって
どこ
to ~
that 文
その他

いつ
何時に
どのような条件で
どのくらいの間
何回

も

なぜ

F

だれ何が／は

重さなど

付加

だれ何／どんなだ

どのように
だれに
とって
どこ
to ~
that 文
その他

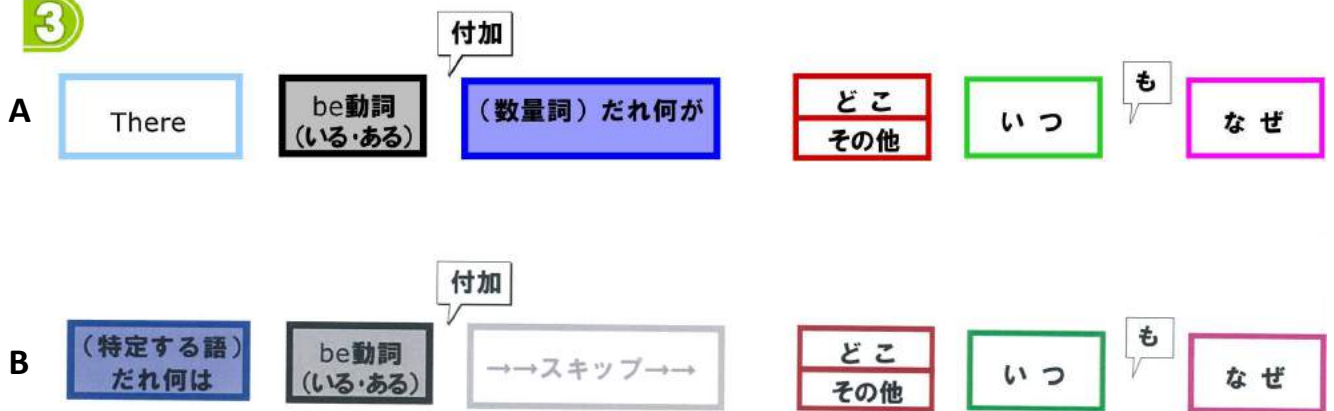
いつ
何時に
どのような条件で
どのくらいの間
何回

も

なぜ

グループ3の語順表「いる、ある、置いてある、入っている、行っている、来ているの文」

3



グループ4の語順表「受け身の文」

4

A	だれ何が／は	どうされる (be+過分) 付加	→→スキップ→→	どのように だれに よって どこ その他	いつ	も	なぜ
B	だれ何が／は	どうされる (be+過分) 付加	何を	どのように だれに よって どこ その他	いつ	も	なぜ
C	だれ何が／は	どうされる (be+過分) 付加	to / for だれに	どのように だれに よって どこ その他	いつ	も	なぜ
D	だれ何が／は	どうされる (be+過分) 付加	何と、何に どんなだ to どうする	どのように だれに よって どこ その他	いつ	も	なぜ